

2017年(平成29年)4月30日(日) NO 109号

# K-PURO NEWS

## 【事業所】

◆	社名	株式会社 ケイプロ	<a href="http://www.k-puro.co.jp">http://www.k-puro.co.jp</a>
◆	商号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆	本社	埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨	TEL 048-446-9445
◆	千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

## 【業務内容】



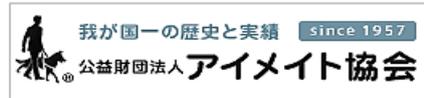
機械警備事業	弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
防犯カメラ事業	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置
メンテナンス事業	消防設備点検・工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い

## 【加盟団体】



RID2770	川口モーニングロータリークラブ	<a href="http://www.h3.dion.ne.jp/~mrc/">http://www.h3.dion.ne.jp/~mrc/</a>
NPO 法人	さいたま起業家協議会	<a href="http://www.saitama-kk.org/">http://www.saitama-kk.org/</a>
公益社団法人	千葉東法人会	<a href="http://www.chibahojin.jp/">http://www.chibahojin.jp/</a>
一般社団法人	千葉市中央区倫理法人会	<a href="http://www.rinri-chiba.org/">http://www.rinri-chiba.org/</a>
公益財団法人	モラロジー研究所	<a href="http://www.moralogy.jp/">http://www.moralogy.jp/</a>

## 【応援団体・企業】



## ごあいさつ



家庭の中で感謝の心や思いやりの心を発揮するというのは、なかなか難しいことかもしれません。家族は身近な存在であるだけに、「照れくさい」「今さら」といった気持ちが先立つからでしょう。しかし、家庭は人間関係の基本を学ぶ場です。

家庭の中で「相手の立場に立った心づかいの実践」を積み重ね、それが習慣として身についた人は、社会に出てからもその心を自然と発揮して、周囲に感化を及ぼしていけるでしょう。

そうになってこそ、他の人々に温かな思いを与え、円満な人間関係を築いていくことができるのではないのでしょうか。

代表取締役 木戸 良樹

## 今月の良い話

## 「幸せは既に与えられている」

人間の苦しみについて考える上で、ある男性社長の話を紹介しましょう。  
その社長は恵まれた家庭に育ち一流の大学へと進みますが、自分は何のために生きているのかという問題に直面し、一時は自殺寸前に追い込まれるなど辛い青年期を過ごします。  
悶々とした気持ちを抱えながら、彼は知的障害の少年たちが活動している施設で働くことになりました。



お昼の休憩時間、新しくスタッフとなった彼の周りに少年たちが集まってきて

「〇〇さんはどういう人?」「どうして、ここに来たの?」

などいろいろな質問をしました。

「何をしても面白くないし、嫌なことばかり続いて、生きているのも嫌で死んでしまいたい時もあるんだ」

無垢な少年たちに心を開いたのでしよう。

彼はそれまで誰にも話さなかった心の内を思わず正直に吐露しました。

すると、彼の話熱心に聞いていた少年の一人が目をはりながら、

「じゃあ僕たちのほうが、よほど幸せなんだね」

と答えたというのです。

このひと言は彼に大きな衝撃を与えました。

そして人間の幸せとは自分の思うとおりになることではなく、既に与えられているもので、それが見えるか見えないかは自分の心次第だと気づかされるのです。

不満や不安などによって目が覆われていたために、幸せの本質が分からないまま生きてきた自分を恥ずかしく思ったといいます。

彼は少年を迎えに来た母親に、

「僕はさっきこの子からこんな大切なことを教えてもらったんですよ。自分たちの方が幸せだと言った時の、この子の目の輝きが忘れられません」

と、いささか興奮気味に話しました。

聞いていた母親はハッとした表情を浮かべながら、こう答えました。

「この子が生まれてから、私は何でこんな子が生まれたのだろう、障害を持って生きるなど一生は不幸そのものではないか、どこに生きる意味があるのだろうと、そのことばかりを思って生きてきました。しかし、いまあなたの話を聞きながら、たとえ一瞬であってもあの子が誰かのために希望を与えられたとしたら、生まれてきた意味は十分にある、生きている価値は十分にあると思いました」

少年の言葉とこの母親の言葉は、彼が新しい人生を歩む上での原点になりました。

そして、それを心の支えに生きる中で、多くの人たちをリードする社長という立場になったのです。

いまでは、仕事をする上でいろいろな辛いことが起きたとしても、その一つひとつにすべて意味があると自分に言い聞かせているといいます。

怒りたくなる出来事に遭遇しても、「ここにも何か深い意味がある」という言葉に立ち返ることで、心がスーッと鎮まっていく感覚を覚えるそうです。

鈴木 秀子 国際コミュニオン学会 名誉会長

記事提供 致知出版社

## 今月の良い話 「協調と同調」



「君子は和して同ぜず、小人は同じて和せず」(論語)

孔子はこの一節で、「和」と「同」が似て非なるものであることを示すとともに、「和する」か「同じる」かの差は、いわばその人間の器量や徳の差に起因することを明らかにしています。

では、具体的にこの「和する」と「同じる」との違いは、どこにあるのでしょうか。

中国古典『春秋左氏伝(シュンジュウサシテン)』に、次のようなエピソードがあります。

齊侯が家臣の梁丘拠(リュウキウキョ)と遊びの狩りから帰るや、

「今日の狩りで、梁丘拠とはよく和した」と言った。

それを聞いた重臣の案子(アンシ)は次のように齊侯を諫めた。

「拠が本当に和であるなら、あなたがよいと言うものの中に、よくないところあるときには、そのよくない部分をなくす努力をして、よいものにしようします。しかし今、拠はそうではありません。あなたがよいと言うところは拠もまたよいと言い、あなたが駄目だというところは、拠もまた駄目だと言います」

「和」と「同」の違い。

それは「協調」と「同調」の違いに置き換えられます。

「協調」が意見の異なった者同士が協力し合って調和をはかることであるのに対し、「同調」は、定見もなく調子を合わせて他人の意見に追従すること、いわば「付和雷同」することです。

社会保険庁(現日本年金機構、以下「社保庁」)における一連の不祥事は、「同じて和せず」の最たる例だと言えるでしょう。

年金記録の紛失や国民年金の保険料着服などが、次々と露呈し、自分の職分を全うしない職員像が浮き彫りになりました。

この悪癖は、社保庁のトップが、自己の保身重んじ、組織の体質改善を行おうとはしなかったことに問題があるのかもしれませんが。

自己の職権を乱用して甘い汁を吸ってきた職員に対して、社保庁の経営者というべきトップが「同調」してきたのです。

組織が本来の機能を果たさなくなる。その大きな要因の一つが「硬直化」です。

本来、目的を達成するための手段にすぎない組織の維持活動が、いつしか目的そのものにすり替わってしまう。目的を失った組織は迷走を始め、やがて組織を自己利益の道具として利用せんとするに至ります。

一見、同じ城を守る同志に見えて、実は皆、腹に別々の野心を抱え、心は全く通っていない。

こうした「同床異夢」の状態こそ、硬直化した組織の最たる姿と言えるのかもしれませんが。

組織は人、人は心……。

道徳経済一体思想の提唱者・廣池千九郎は、いかなる組織も、その命運は運営する人の心いかによることを指摘し、「衆心合せざれば形を造らず」と喝破しています。

衆心(シュウシン)、つまり構成員すべての心を一つの方向に合致させることができなければ、いかにその組織の外郭を堅固にし、外観を飾り立てても、組織としての機能を果たさない。

滅びる原因は“内”にこそあるのだと。

モラロジービジネスクラブ 学習資料 NO6

事件ファイル NO109 防犯ブザーの選び方

○ 音が大きい

安心のためには、100dB 以上の大音量タイプがおすすめです。  
購入の際は、できればブザー音も確認して、耳に響きやすい防犯ブザーを選びましょう。

○ 使いやすい

ブザーの鳴らし方を必ず確認しましょう。  
ピンを引く、ボタンを押すなどが一般的ですが、お子さんに実際に触らせてみて、使いやすい防犯ブザーを選んでください。

○ 壊れにくい

子どもが使うことに配慮して、丈夫に作られている防犯ブザーを選びましょう。  
また、強い防水・防滴機能がついたものを選ぶと、雨の日も安心です。



この3つを必ず確かめたうえで、どれがいいかを検討しましょう。

プロ太の小話集 NO109 『 とある行政法人 』

来訪者 『すみません、局長はいらっしゃいますか？』

秘書 『お昼からの出勤になります。』

来訪者 『午前中は働かないのですか？』

秘書 『いいえ。午前中は出勤しないだけです。働かないのは午後です。』



今月の K-PURO ニュースいかがでしたか？

以前、我が家の家訓七箇条を作ったお話をしました。(NO85 号)

「全てを受け入れる心を持つ」をまず第一項目に掲げました。

お陰様で、たとえば嫌なことが起こっても、まずは一旦受け止めることで以前より冷静に対処出来るようになった気がします。(全てではありませんが・・・)

そして、あの人だったどうするだろう、みんなが一番いい方法は何だろう、と考えるゆとりが出来たようにも感じます。

短気は損気と言うように、一度心の中で受け止め、一呼吸置いてから行動に移したいものです。

注:プロ太とは、写真のK-PURO番犬です (体長 10メートル・体重 1トン・無敵無敗)